

既成概念を、破る。

P. ハーバネン / アルトサクソフォンの為のアリア
N. カフォーステン / アルトサクソフォンとチェロの為の二重奏曲 Op. 99
E. デニソフ / アルトサクソフォンとチェロの為のソナタ
K. アホ / アルトサクソフォン、ファゴット、ヴィオラ、チェロとコントラバスの為の五重奏曲 (日本初演)

鈴木崇弘 室内楽シリーズ

informel

アンフォルメル

vol.1

フィンランド現代音楽の響き



河崎 聡 - ファゴット



安達真理 - ヴィオラ



山澤 慧 - チェロ



佐藤洋嗣 - コントラバス

2019 8 | 1 木 19:00開演 / 18:30開場

JA アートホール アフィニス

- チケット
全席招待制 (要予約)
- お問い合わせ
ngs.artfriends@gmail.com
- 後援
東京藝術大学音楽学部同声会、日本サクソフォン協会

informel

アンフォルメル

vol.1

フィンランド現代音楽の響き



鈴木崇弘 - サクソフォン

Takahiro SUZUKI - Saxophone

東京藝術大学附属高校、同大学を経て、同大学院を修了。大学卒業時に同声会賞受賞、大学院修了時に大学院アカンサス音楽賞受賞。同声会新人演奏会、藝大定期室内楽に出演。第6回Jr.サクソフォン・コンクール第1位。第9、10回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバルや、フランスにて開催されたGAP夏期講習会において、J=Y.フルモー、V.ダヴィッド、C.ドゥラングル、A.ボンカンブらのマスタークラスを受講。これまでに東京にて5回のソロリサイタルを開催するほか、東京ニューシティ管弦楽団、藝大フィルハーモニア管弦楽団、東京吹奏楽団、シエナ・ウィンド・オーケストラなどのプロオーケストラ、吹奏楽団のエキストラ奏者としても活動。これまでにサクソフォンを大津立史、原ひとみ、富岡和男、平野公崇、池上政人、大城正司の各氏に、室内楽を原ひとみ、中村均一、大和田雅洋、林田祐和の各氏に師事。



河崎聡 - ファゴット

So KAWASAKI - Fagotto

12歳よりファゴットを始める。広島修道高校卒業後、東京藝術大学音楽学部を卒業。在学中、大学内奏楽堂モーニングコンサートにてA.ジョリヴェのファゴット協奏曲を藝大フィルハーモニアと共演。これまでにファゴットを昌子真紀、板谷謙一、岡崎耕治の各氏に師事。また、K.トゥーネマン、L.ルフェーブル、M.レファート、G.オダン各氏のマスタークラスを受講。現在フリーランス奏者として活動中。



安達真理 - ヴィオラ

Mari ADACHI - Viola

4歳よりヴァイオリンを始め、桐朋学園大学在学中にヴィオラに転向。卒業後、同大学研究生修了。ウィーン国立音楽大学室内楽科を経て、ローザンヌ高等音楽院修士課程(最高点)、ソリスト修士課程を修了。霧島国際音楽祭にて特別奨励賞、大阪国際音楽コンクールアンサンブル部門第1位、ウィーン国立音楽大学国際夏期アカデミーコンクールにてソリスト賞受賞。バンベルク交響楽団にて客演首席、インスブルック交響楽団にて副首席を務めたのち、2016年よりパーヴォ・ヤルヴィ氏率いるエストニア・フェスティバル管弦楽団メンバー。アミティ・カルテット、Ensemble FOVEなど、室内楽奏者としても精力的に活動している。ソリストとして、バーデン＝バーデン・フィルハーモニー、ローザンヌ室内管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等と共演。2018年深沢亮子氏とCD『Winterreise』をリリース。東京オペラシティ文化財団主催「B→C」、ラ・フォルジュルネ・オ・ジャポンほか、テレビ朝日『題名のない音楽会』、NHK-FM『リサイタル・ノヴァ』などのメディア出演等、活躍の場を広げている。



山澤慧 - チェロ

Kei YAMAZAWA - Cello

東京藝術大学附属高校、同大学を経て、同大学院を修了。大学卒業時に同声会賞受賞、大学院修了時に大学院アカンサス音楽賞受賞。第10回ピバホールチェロコンクール第3位。第2回秋吉台音楽コンクールチェロ部門第1位。第11回現代音楽演奏コンクール「競奏XI」第1位、第24回朝日現代音楽賞受賞。音川健二、藤沢俊樹、河野文昭、西谷牧人、鈴木秀美、山崎伸子、各氏に師事。文化庁新進芸術家海外研修員として、フランクフルトにてアンサンブル・モデルンのチェロ奏者、M.Kasper氏に師事。アミティ・カルテット、チェロアンサンブルXTC、アンサンブル室町、Tokyo Ensemble Factory、音楽集団「渦々」、アンサンブル・エクスフォニー・トウキョウメンバー。藝大フィルハーモニア管弦楽団首席チェロ奏者、千葉交響楽団契約首席チェロ奏者。



佐藤洋嗣 - コントラバス

Yoji SATO - Contrabass

高校時代はエレクトリック・ベースを演奏し、卒業後コントラバスの魅力に触れ、転向。2006年東京音楽大学卒業。現在は室内楽、オーケストラ、アルゼンチン・タンゴなどを下から支えつつ、コントラバスの新しい可能性を探りながら演奏している。アンサンブル・ノマドのメンバー。バンドジャーナル誌に於いてワンポイントレッスンを連載。これまでに4回のリサイタルを開催。将来が大変囑望されている若手ベーシストの一人として注目を浴びている。

サクソフォンを含めた、既成概念にとられない編成の室内楽作品をとりあげるシリーズ
アンフォルメル
第一回は国際的に高い評価を受けるフィンランドを代表する作曲家、カレヴィ・アホのサクソフォン五重奏曲をメインとして、北国で生まれた作品を取り揃えてお送りします。

会場のご案内

JTアートホール アフィニス

〒105-8422 東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル2F

- 地下鉄銀座線「虎ノ門駅」3番出口より徒歩4分
- 地下鉄銀座線 南北線「溜池山王駅」9番出口より徒歩5分
- 地下鉄日比谷線 千代田線 丸の内線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩7分

